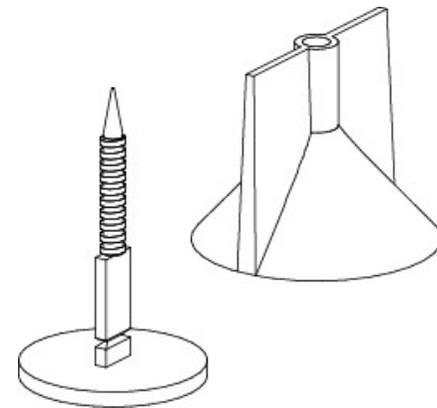


セラミックタイル 新・圧着工法

# フェイス・フィット工法のご提案

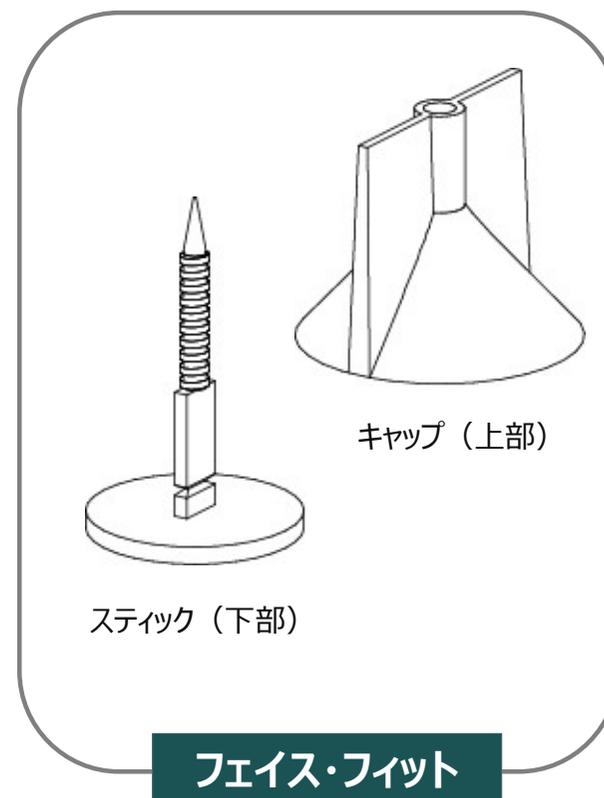
特許第5546051号



# フェイス・フィット工法とは？

従来の圧着工法に・・・

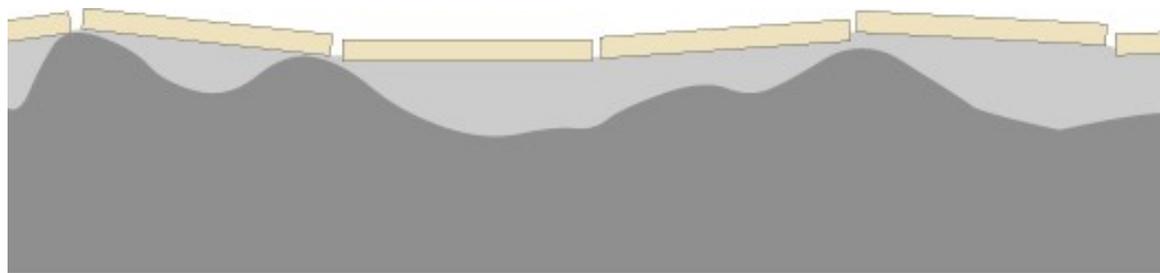
プラスチック製のネジ状の専用器具〈フェイス・フィット〉を使用し  
タイルを挟み込み、固定しながら施工する工法です。



# フェイス・フィット工法の特徴

## ◆通常の圧着工法

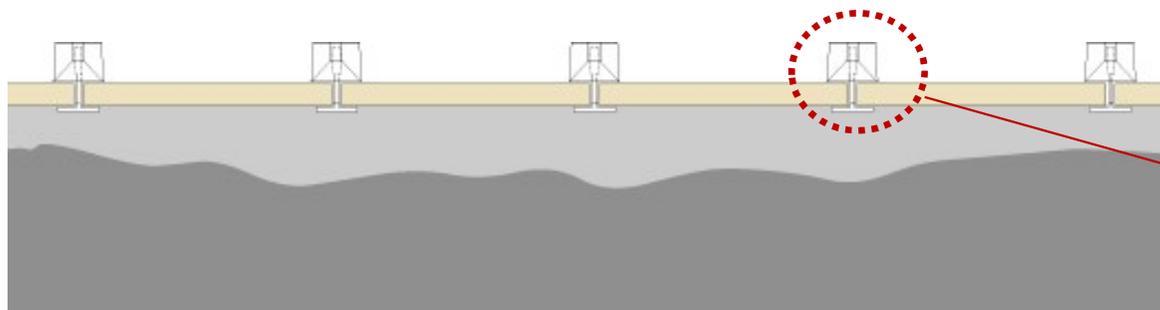
下地に凹凸がある場合、不陸を拾いやすく、仕上がりに影響。目違いの原因に。



POINT

## ◆フェイス・フィット工法

下地の良し悪しに左右されることなく、タイル表面は目違いなく、平滑に仕上げることができます。

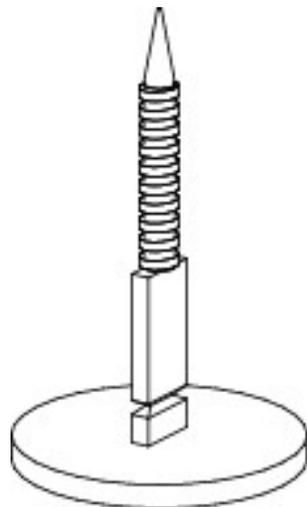


フェイス・フィット

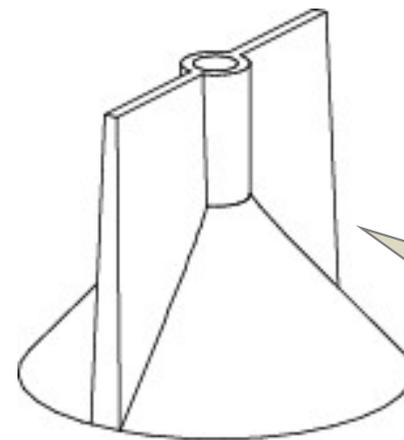
# フェイス・フィット工法の特徴

POINT 従来の圧着工法時に必要なもの以外で

フェイス・フィット工法で使用するのは、**スティック** と **キャップ** だけ。



フェイス・フィット スティック (下部)

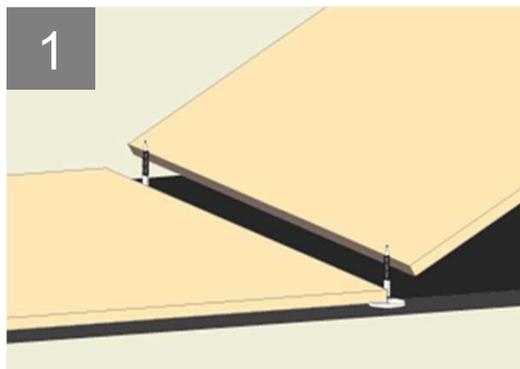


フェイス・フィット キャップ (上部)

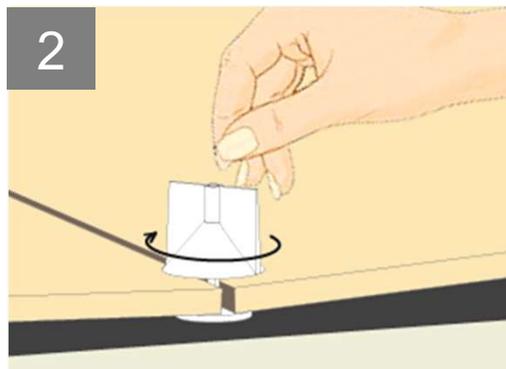
キャップは  
再利用可能!

フェイス・フィットを手で絞め込んで、折るため  
特殊な工具は不要です。

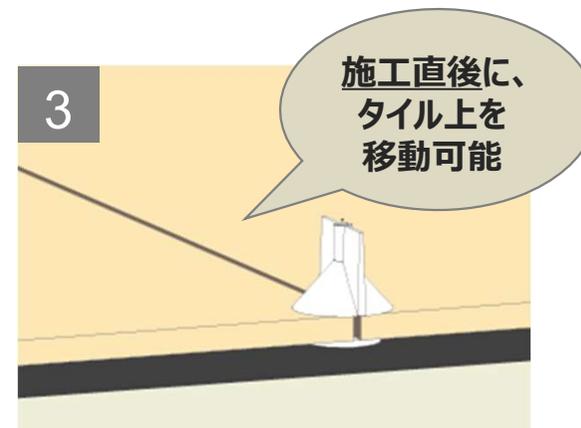
# フェイス・フィット工法 施工手順



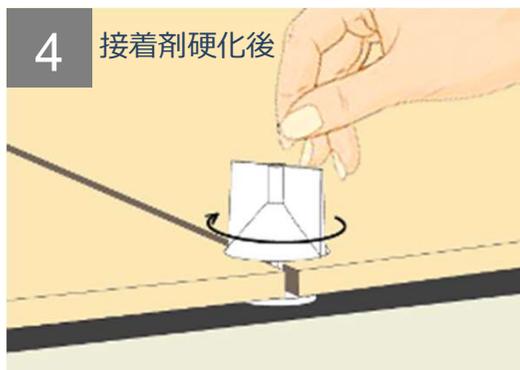
1 床面に接着剤を塗布し、スティックを  
タイルと接着剤の間に差し込む。



2 タイルを敷き込み、調整した後、キャップ  
を締め込み、固定する。  
※強く締め込み過ぎないように注意してください。

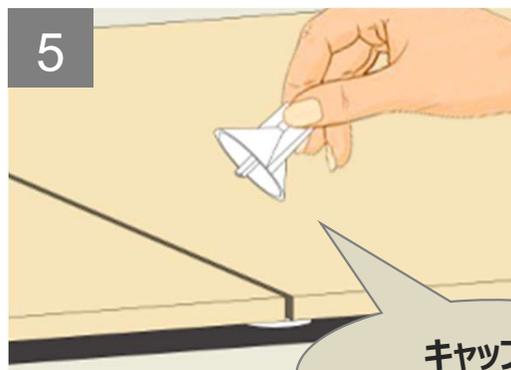


3 接着剤が硬化するまでそのまま固定。



4 接着剤硬化後

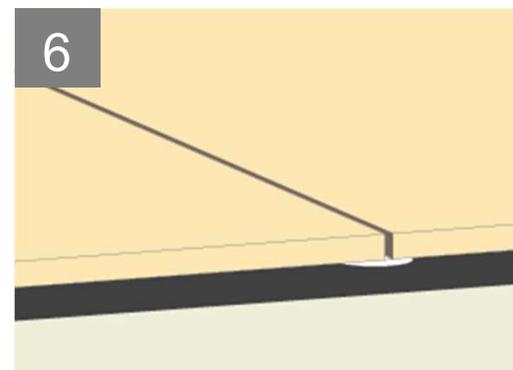
さらにキャップを締め込み、スティックを折る。



5

キャップをとる。

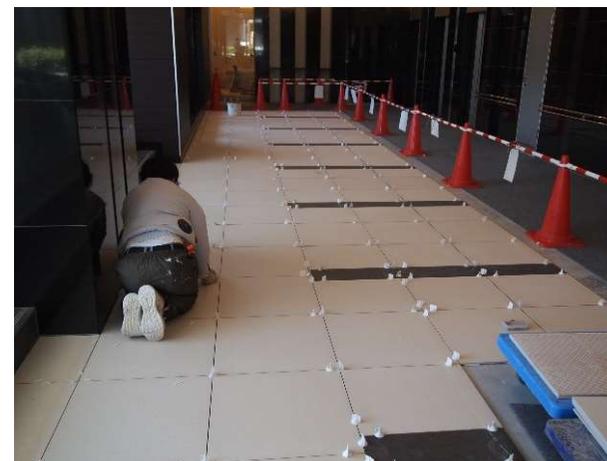
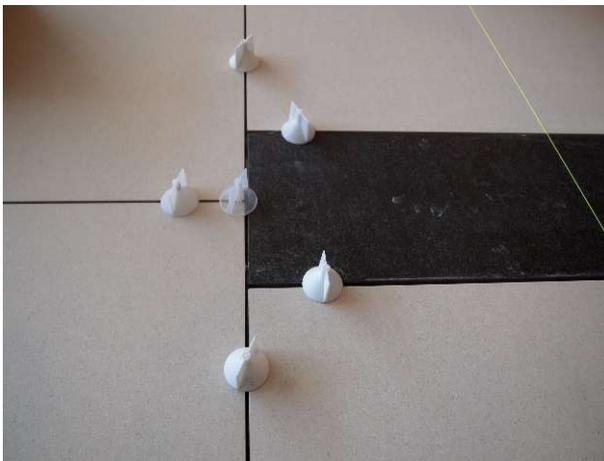
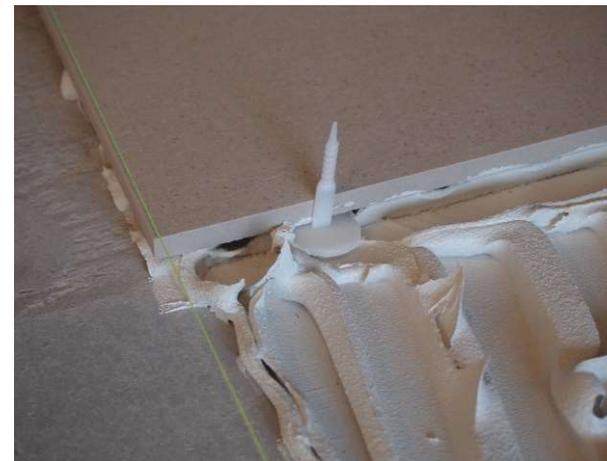
キャップは  
再利用可能！



6

目地施工し、完了。

# フェイス・フィット工法 施工写真



## フェイス・フィット工法のメリット

### ◆施工精度の均一化

下地の良し悪し、タイルの厚みの違いに左右されることなく、下地なりに施工しながらタイル表面は目違いを軽減でき、平滑に仕上げることができます。

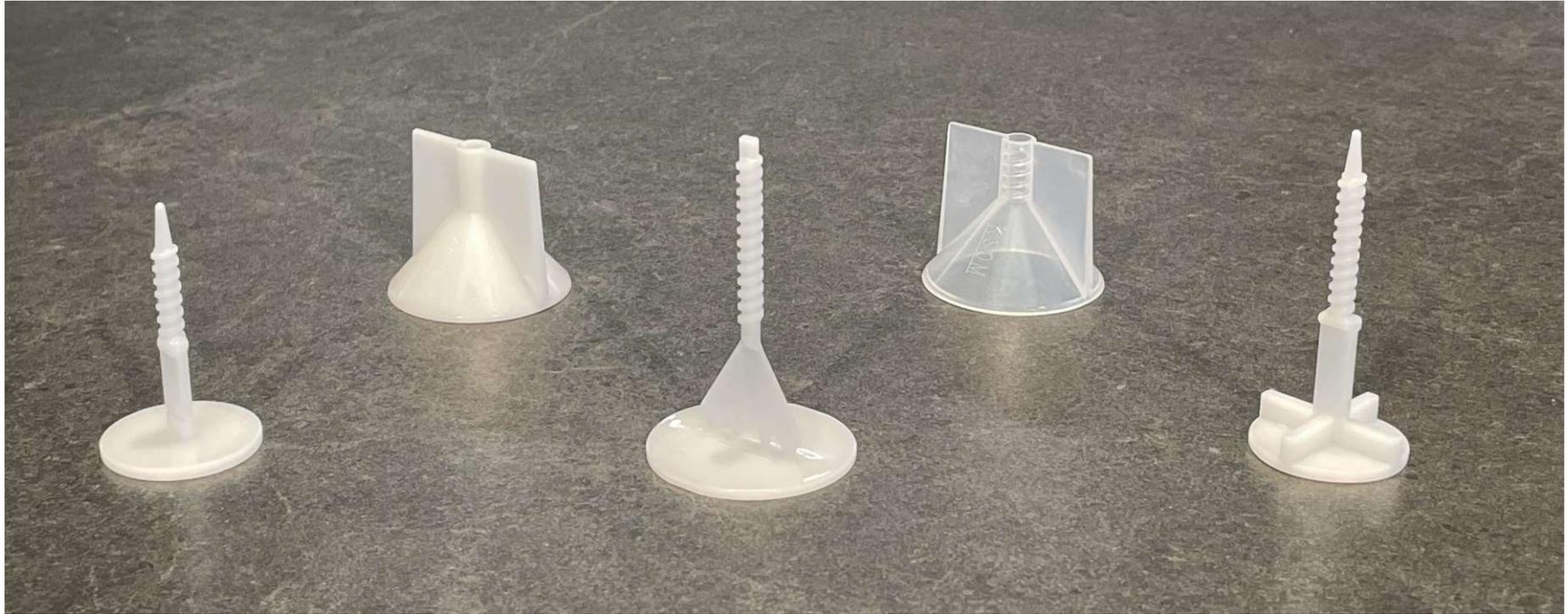
### ◆工期短縮

フェイス・フィットでタイルを固定しているため、施工直後、接着剤の硬化前でもタイル上を移動することができ、従来の圧着工法時に必要だった養生期間も作業可能。改修工事では、ハツリ・撤去作業をせず、上貼りすることができるため、工期短縮につながります。

### ◆接着強度

タイル全面に接着剤で圧着するため、施工後のタイルの割れ、浮きの発生を軽減することができます。

# フェイス・フィット ラインナップ



従来型キャップ

クリアキャップ

I 型スティック

壁用薄型スティック

X 型スティック

# SOM

STONE OFFICE  
MORISHITA

株式会社ストーンオフィス・モリシタ

733-0005 広島県広島市西区三滝町7-4 Tel : 082-230-0750 Fax : 082-230-0751

